

令和元年度全国学力調査から分かる課題と今後の取組

越前町立織田小学校 R1.9.2

平成31年4月18日に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、本校の概要をお知らせします。

1 全国学力・学習状況調査における本校の課題

国語では県平均と同程度、算数では県平均を上回る正答率でした。

調査結果から、特に、次の点に課題がみられました。

- ＜国語＞
 - ・同訓異字や同音異義語を正しく使い分けること。
 - ・複数の問いに対して、的確に考えを記述すること。
 - ・会話の際、話の展開に沿って自分の理解を確認するための質問を工夫すること。

- ＜算数＞
 - ・加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすること。

また、児童質問紙からは次のような課題がみられました。

- ・毎日、同じくらいの時間に寝たり、起きたりしている児童が比較的少ない。
- ・新聞を読んでいる児童が比較的少ない。



2 今後の課題改善のための取り組み

(1)授業の改善

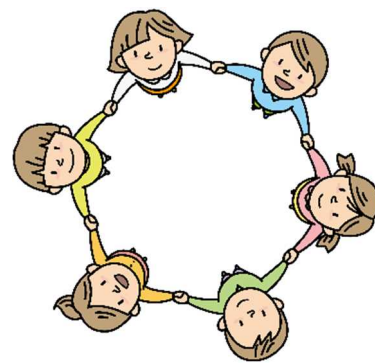
- ・付けたい力と学習過程を明確にした単元構成の工夫を行う。
- ・対話的な力を育てる授業の工夫を行う。
- ・模擬授業研修、授業参観、授業力向上研修会を積極的に行う。

(2)基礎基本の確実な定着

- ・朝学習の取り組みを継続し、自主学習の充実を図る。
- ・県から配布された「教材・評価問題集」や算数Webを活用する。

(3)良好な学級集団の形成

- ・QUの研修を行い、QU分析や研修を生かした学級集団作りを再計画する。



< 保護者の皆様へお願い >

- ◎よい生活リズムは、集中力を生みます。「早寝・早起き・朝ご飯」に続けて心がけてください。
- ◎学力は日々の学習の積み重ねによって培われます。お子さんが充実した授業が受けられますように、学習用具等の準備や日々の体調に気を留め、声かけをお願いします。
- ◎気がかりなことがありましたら、何なりと学校へご連絡ください。